



渥美ロータリークラブ 創立 / S 44.4 承認 / S 44.4
 例会日 / 毎週水曜日 12:30
 例会場 / 蒲郡信用金庫渥美支店 2F
 事務局 / 愛知県田原市福江町堂前 50-6
 蒲郡信用金庫渥美支店 内
 TEL / (0531) 33-0511 (代) FAX / (0531) 32-1251
 URL / <http://www15.ocn.ne.jp/~atsumirc/>
 会長 / 三浦正好 幹事 / 小松浩 会報委員長 / 彦坂陽一

第 2318 回 No.16 (2016~2017) 11月2日 (水)

<司 会> 牧野竜之 S A A <齊 唱> 国 歌「君が代」
 <ゲ ス ト> 赤羽根塾 山本和宏様 R・S 「我等の生業」
 <ビジター> なし



〈会長挨拶〉 三浦正好会長

最近急に寒くなってきました。本年も残すところ 2 か月となっております、年々月日の過ぎるのが速く感じられるようになりました。人生の 1 ページ 1 ページをしっかりと踏みしめていきたいところです。

なお来たる 11 / 20 に新城の桜淵公園で「秋のさくら祭り」が行われます。以前講演をしていただいた新城 RC の松井様からのお誘いがございました、また我々が行っている桜の保全作業に関係することでもございますので、多数の会員の皆様の御出席をお願いいたします。

〈幹事報告〉 小松浩幹事

1. 11月ロータリーレート 1 \$ 112 円
2. 定例理事役員会のご案内
3. 例会臨時変更および休会
4. 11月の予定及び次例会のご案内

〈委員会報告〉

川口敏郎広報・雑誌委員長
 ロータリーの友 11月号
 宮本智弘社会奉仕委員長
 福江小学校キク鉢展示の依頼

〈スマイルボックス〉

山本博正スマイルボックス委員長

- 三浦正好会長
 山本さん、遠路はるばるお越し下さいましてありがとうございます。本日はよろしくお祈りします。
- 小松 浩幹事
 本日は山本和宏様ようこそお越し下さいました。スピーチお願いします。昨日スマホからアイフォンに換えました。
- 牧野竜之 SAA
 山本さんスピーチよろしくお祈りします。理事役員会お休みさせて頂きます。
- 荒木茂会員
 次女が結婚します。今晚ハワイへ出発します。
- 川口敏郎会員
 桜まつりに合わせ街中にもプランター植の菜の花を並べるために、先週街づくり協議会が、そして今日商工会が菜の花の種まきを行いました。両会で 710 プランターです。

〈出席報告〉 山本博正出席委員

会員数	36名
出席計算に用いた会員数	34名
本日欠席	7名 出席率 79.41%
先々回補正	5名 補正出席率 85.29%

〈11月のスケジュール〉

11月9日	ゲストスピーチ 齊藤直人様「漢字と中国人」
16日	新入会員スピーチ 谷口智昭会員
23日	法定休日
30日	クラブアッセンブリー

○千賀洋一会員

山本和宏様、本日はよろしくお願ひいたします。「ほうべ」の意味も分からない無知ですがよろしくお願ひします。

〈SAA 報告〉 牧野竜之 SAA

〈第一例会 お祝ひ事〉

・本人誕生日

管谷幹善会員 S 4 8 . 1 1 . 7



・ご夫人誕生日

河合光志会員 (千加子夫人 1 1 . 1)

森下一良会員 (勝代夫人 1 1 . 2 9)

土井文好会員 (雅子夫人 1 1 . 2 6)

宮本智弘会員 (貴子夫人 1 1 . 2 3)

・結婚記念日

荒木 茂会員 S 5 3 . 1 1 . 5

石本健一会員 S 5 2 . 1 1 . 2 3

土井文好会員 H 1 0 . 1 1 . 2 3

大根孝之会員 H 9 . 1 1 . 8

・創立記念日

神谷篤治会員 H 2 . 1 1 . 8

・入会記念日

川口敏郎会員 H 1 2 . 1 1 . 2 2

小松 浩会員 H 2 1 . 1 1 . 4

荒木誠一会員 H 2 3 . 7 . 1 3

宮本智弘会員 H 2 3 . 7 . 1 3

〈ゲストスピーチ〉

赤羽根塾 塾生 山本和宏様

テーマ「我が心のふるさと ほうべの森」

ほうべの森とは表浜の海岸から崖の上を登った辺りの照葉樹の生い茂る森のことを指すそうです。

谷口近辺はなかなか田原市の開発が進んでいなかったが、現在はこの付近を拠点とした観光スポットを開発しようということでキャンプ場の造成が始まっています。



造成にあたり部分的に樹木を残し、自然を生かした施設にしようとして計画しているが、森というものは木々1本ずつが全体を支えあっているため、単独にしてしまうとすぐに枯れてしまうのでとても苦労しているそうです。

また山本さんは

「浜を守る活動」

砂浜に竹垣を作ることにより、風に飛ばされた砂を集め、また竹垣があることにより砂の飛散を食い止めることをされています。これにより竹垣付近は数十センチの砂浜の深さが増して言うとのことです。

「ウミガメを守る活動」

表浜はアカウミガメの産卵地帯ですが、時期的にちりめんの漁期に重なってしまい網にかかって死んでしまう事故がよく起きているそうです。漁業の方法の進歩に伴いやむを得ない部分もありますが、なんとかウミガメの産卵がしやすい環境を守っていききたいとのこと。

「地引網を守る活動」

地元のサーファーの方たちに声をかけ地引網を行ったりもしています。こちらも不漁ならば残念であるが大漁過ぎても網から魚を外す作業など労力があるためなかなか大変の事です。

「UMINARIartFes」

足湯、ステージ、飲食、子供が自由に絵を描けるボードの設置などイベントも行っている。残念ながら2016年は落雷のため中止となったが、来年こそはと意気込みを語っておられました。



(文責 川口 真)